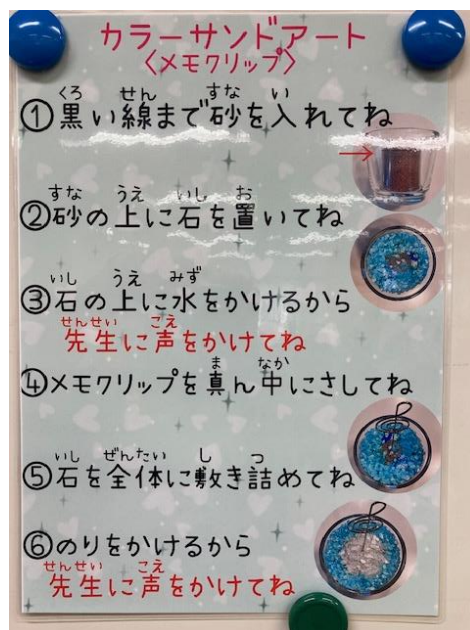


まずは工程からご紹介します。



工程	作業の様子など	備考
黒い線まで砂を入れます		色とりどりの砂の数々！ これらの中から好きな組み合わせを選びました。  こちらは作業が終わって片付けたときの様子ですが、参加者それぞれの色彩感覚が感じられます。

砂の上に石を置きます	 砂で模様を作った上に、右側のキラキラした小石を載せていきます。	 小石も色とりどりです！
石の上に水をかけます		(講師が作業)
メモクリップを真ん中にさします そして、 石を全体に敷き詰めます		メモクリップは ト音記号・星・ハート型など。 こちらも楽しんで選んでいました。
のりをかけます		(講師が作業)

さて、ここからもワクワクする楽しい作業が始まります。



土台の部分に飾る小物を選びます。



季節感のあるハイビスカス、貝殻や動物。大小さまざまな飾りを組み合わせ、受講者の中で作品のストーリーも出来上がってきました！



持ち帰りの箱も自分で組み立てます。これも勉強になりますね！



小物につけたピンは、講師が一つ一つ手作業で取り付けたもの。
 左上の画像は、夜中に光る素材でできていて、人気です！
 昼も夜も楽しめていいですね。



子どもたちの想像力や色彩感覚に、大人も感心の連続でした。
 砂で模様を作っていくのは、最初、難しいのかな、と担当は気になっていましたが、皆さん上手にこなしていて、しかもとてもきれいにできていて、満足して帰ってもらえて良かったです。

松井先生、どうもありがとうございました。